



おすすめ児童書7月



啓林堂書店 外商部

担当 森川・蔵田・八部・表野

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

▽ 幼稚園・保育園以上

	<p>ねこすけくんがねているあいだに...</p> <p>監修 西野精治 編著 木田哲生 編著 伊東桃代 絵 さいとうしのぶ</p> <p>¥1,320</p> <p>ねこすけくんは「おやすみなさい」と言ってから布団の中でこっそりゲームをし始めました。すると、ひつじのネルが出てきて、しっかり寝ないと頭の中がぐちゃぐちゃになってしまうと教えてくれます。では、そうならないためにはどうしたらいい？スタンフォード大学の西野先生の監修で、睡眠と頭の中の働きを、わかりやすく説明した絵本です。</p> <p>ISBN 978-4-910310-01-5 リーブル : 2021年 発売</p>
	<p>へんてこたいそう</p> <p>作・絵 新井洋行</p> <p>¥1,320</p> <p>町でみかけるトイレのマーク、非常口のマーク、横断歩道のマーク。そんなマークたちが動き出して、へんてこたいそうをします。いっち、に、いっち、に。まねしてやってみて。楽しいよ。身近なマークに興味をわく一冊です。</p> <p>ISBN 978-4-338-26137-1 小峰書店 : 2021年 発売</p>

▽ 小学生以上

	<p>わんぱくだんのりゅうぐうじょう</p> <p>作 ゆきのゆみこ 作 上野与志 絵 末崎茂樹</p> <p>¥1,320</p> <p>けん、ひろし、くみ、三人そろえば、わんぱくだん。わんぱくだんが海で子がめを助けます。次の日、大がめが現れて、子がめを助けてくれたお礼に竜宮城に連れていってくれます。どこかで聞いたお話ですね。浦島太郎みたいに、わんぱくだんは玉手箱をもらって…どうなっちゃうのか、先が気になって、どんどん読み進めたいくなります。</p> <p>ISBN 978-4-86549-248-4 ひさかたチャイルド : 2021年 発売</p>
	<p>プラスチックのうみ</p> <p>作 ミシェル・ロード 絵 ジュリア・ブラットマン 訳 川上拓土 監修 磯辺篤彦</p> <p>¥1,650</p> <p>四人のこどもたちがボートで海に出ます。海の中では、ごみの中で泳ぐ魚、その魚を食べるアザラシがいました。海には流れがあり、ごみであるプラスチックは海の中をぐるぐる回っているんです。汚れてしまった海をきれいなものに戻すにはどうしたらいいのか。プラスチックごみについて解説もあり、世界の現状を理解できます。</p> <p>ISBN 978-4-09-725057-9 小学館 : 2020年 発売</p>